学校番号	２００４

令和４年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	２年次	いいずな書店 「総合英語 be English & Expression Ⅰ Standard 、Workbook」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語でコミュニケーションを図るための必要な文法知識を身につける。

・自分の考えていることや身の回りの日常生活について英語で表現する方法を学ぶ。

・知識習得、コミュニケーション能力の向上のため、授業の予習復習や授業への積極的な参加を必要とする。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）、「英語表現Ⅰ」（２単位）、「英語理解」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
基本的な語句や表現を用いて、事前に準備した文を覚えて発表できる	コミュ英Ⅱ スピーチ 英表Ⅰ スピーチコンテスト	基本的な語句や表現を用いて、日常生活や自分の考えについての文を作ることができる。	コミュ英Ⅱ 定期考査 英表Ⅰ 定期考査	ゆっくり発話される基本的な語句を使った英文の概要を理解することができる。	コミュ英Ⅱ ワークシート 英表Ⅰ ワークシート	説明文や物語文を読んで、その概要を把握できる。	コミュ英Ⅱ 定期考査 音読テスト 英語理解

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
時制・ 完了形 (8 時間)	時制を正しく理解し、現在・過去・今までのことを表現する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」Ⓦ			
		・間違いを恐れず、積極的に情報や考えについて書くことができる。	・ワークシートを用いて、文型についての簡潔な説明文を書く。	・間違いを恐れず、積極的に情報や考えについて書いている。	・授業の参加状況 ・提出物の状況 ・ペアでの言語活動を観察
		「外国語表現の能力」Ⓢ			
		・単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて適切に音読することができる。	・ワークシートを利用して、例示する表現を用いた対話をペア・ワークで行う。	・単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて適切に音読している。	・授業の参加状況 ・定期考査 ・確認テスト
		「外国語理解の能力」Ⓡ			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。	・関連した説明を見ながら、文型を理解する。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取っている。	・定期考査 ・生徒の様子を観察
		「言語や文化についての知識・理解」Ⓛ			
		・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を聞き分けることができる。	・文法事項の概要を把握する。 ・音読活動により用法を確認する。	・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を聞き分けることができる。	・ワークシート ・ノートブック ・授業の参加状況 ・定期考査
助動詞・ 受動態 (8 時間)	助動詞の使い方について学び、依頼・義務・確信があることを表現する。 受動態の使い方を学び、何かをされたことを表現する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」Ⓢ			
		・間違いを恐れず、積極的に情報について話すことができる。	・ワークシートを用いて簡単な英語で自己紹介をする。	・間違いを恐れず、積極的に情報について話している。	・ワークシート ・授業の参加状況 ・確認テスト
		「外国語表現の能力」Ⓦ			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して適切に書くことができる。	・語句や表現、文法事項などを用いて英文を作りクラスで発表する。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して適切に書いている。	・確認テスト ・定期考査 ・暗唱例文の確認テスト
		「外国語理解の能力」Ⓛ			
		・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を理解できる。	・自分のことや相手のことについて簡単な文を聞き取ることができる。	・単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を理解している。	・授業の参加状況
		「言語や文化についての知識・理解」Ⓡ			
		・動詞の活用を理解し、文の種類の例文を暗唱し、知識として活用できる。	・例文で用いられている文の意味や用法を確認する。	・文の種類を正しく理解している。	・ワークシート ・定期考査での筆記

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
不定詞・動名詞・分詞 (12時間)	不定詞・動名詞・分詞を含む表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」Ⓢ			
		・既知の語句や表現を用いるなどして書き続けることができる。 ・スピーチ原稿を自分で書くことができる。	・不定詞と動名詞と分詞に関する基本的な知識を見につける。 ・ワークシート等でキーワードを参考にペアでやり取りをさせる。	・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」Ⓢ			
		・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。	・不定詞や動名詞、分詞を含む例文等を参考に文を作る。 ・スピーチ原稿をしっかり発音できる。	・意味内容が聞き手に伝わるように音読している。	・言語活動の観察
		「外国語理解の能力」Ⓛ			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などを用いたスピーチ原稿のクラス内発表を的確に聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取っている。	・言語活動の観察
		「言語や文化についての知識・理解」Ⓡ			
		・不定詞や動名詞・分詞の使い方を理解できる。 ・例文を知識として利用出来る。	・ノートやワークシートに概要をまとめる。 ・対話や暗唱で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞や動名詞・分詞の使い方を理解している。 ・例文を知識として利用している。	・ワークシート ・定期考査
関係詞 (8時間)	関係詞を用いて文を組み合わせて、表現する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」Ⓢ			
		・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。	・関係詞を含む文を例文を参考に作成し、クラスで発表する。	・間違いを気にせず積極的に話している。	・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。
		「外国語表現の能力」Ⓦ			
		・この単元で学んだ語　句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。	・ワークシートで関係詞を用いた例文を書く。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を相手に伝えている。	・この単元で学んだ語　句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。
		「外国語理解の能力」Ⓛ			
		・英語で説明されていることについて，読んだこと、話されたことを理解できる。	・語句や表現、文法事項などを聞き取ることができる。	・英語で説明されていることについて，読んだこと、話されたことを理解している。	・英語で説明されていることについて，読んだこと、話されたことを理解できる。
		「言語や文化についての知識・理解」Ⓡ			
		・関係詞の用法を理解することが出来る。 ・例文を知識として活用できる。	・対話内や暗唱文で用いられている意味や用法を確認する。 ・関係詞の用法や概要をまとめる。	・関係詞の用法を理解している。 ・例文を暗唱し知識として活用している。	・関係詞の用法を理解することが出来る。 ・例文を暗唱し知識として活用できる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
比較 (8 時間)	原級・比較級・最上級などを用いた表現を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」Ⓦ			
		・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けることができる。	・比較に関する基本的な知識を見につける。 ・ワークシート等でキーワードを参考にペアでやり取りを継続させる。	・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。	・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けることができる。
		「外国語表現の能力」Ⓢ			
		・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。	・比較を含む文を例文等を参考にして文を作る。	・意味内容が聞き手に伝わるように音読している。	・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。
		「外国語理解の能力」Ⓛ			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などを用いて英文を作りクラスでの発表を聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取っている。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。
		「言語や文化についての知識・理解」Ⓡ			
		・比較の使い方を理解できる。 ・例文を暗唱し、知識として利用できる。	・ノートやワークシートに概要をまとめる。 ・対話や暗唱で用いられている意味や用法を確認する	・比較の使い方を理解している。 ・例文を暗唱し、知識として利用している。	・比較の使い方を理解できる。 ・例文を暗唱し、知識として利用できる。
仮定法 (12 時間)	仮定法を使う表現を用いて組み合わせて、表現する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」Ⓢ			
		・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。	・仮定法を含む文を例文を参考に作成し、クラスで発表する。	・間違いを気にせず積極的に話している。	・間違いを気にせず、積極的に話すことができる。
		「外国語表現の能力」Ⓦ			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。	・ワークシートで仮定法を用いた例文を書く。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えている。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて情報を正確に相手に伝えることができる。
		「外国語理解の能力」Ⓛ			
		・簡単な英語で説明されていることについて，読んだこと、話されたことを理解できる。	・語句や表現、文法事項などを聞き取ることができる。	・簡単な英語で説明されていることについて，読んだこと、話されたことを理解している。	・簡単な英語で説明されていることについて，読んだこと、話されたことを理解できる。
		「言語や文化についての知識・理解」Ⓡ			
		・仮定法の用法を理解することが出来る。 ・例文を暗唱し知識として活用できる。	・対話内や暗唱文で用いられている意味や用法を確認する。 ・仮定法の用法や概要をまとめる。	・仮定法の用法を理解している。 ・例文を暗唱し知識として活用している。	・仮定法の用法を理解することが出来る。 ・例文を暗唱し知識として活用できる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
接続詞 (8 時間)	接続詞を使って文をつなぐ方法を学ぶ that 節で何が重要なのかを表す	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」Ⓦ			
		・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けることができる。	・接続詞に関する基本的な知識を見につける。 ・ワークシート等でキーワードを参考にペアでやり取りを継続させる。	・うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」Ⓢ			
		・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。	・接続詞を含む文を例文等を参考にして文を作る。	・意味内容が聞き手に伝わるように音読している。	・言語活動の観察
		「外国語理解の能力」Ⓛ			
		・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などを用いて英文を作りクラスでの発表を聞き取ることができる。	・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取っている。	・言語活動の観察
		「言語や文化についての知識・理解」Ⓡ			
		・接続詞の使い方を理解できる。 ・例文を暗唱し、知識として利用できる。	・ノートやワークシートに概要をまとめる。 ・対話や暗唱で用いられている意味や用法を確認する	・接続詞の使い方を理解している。 ・例文を暗唱し、知識として利用している。	・ワークシート ・定期考査